「発災対応型」

近隣自治会合同防災訓練実施

平成 29 年 10 月 1 日（日）

10 月１日（日）美田 2 号公園を避難所として、美田自治会及び近隣１０自治会合同の防災訓練を実施した。発災対応型防災訓練はシナリオのない訓練と言われ避難中に遭遇した災害現場の状況を判断して各自が適切に行動出来るように訓練を積み重ねて行くものです。今回の訓練では総勢 511 人の参加を得て真剣な訓練が行われました。　①火災現場 4 個所　②家屋倒壊・怪我人現場を３個所③車椅子避難者の支援訓練が実施されました。
災害現場の通過者は２６０名で、手助けをした人は４３名と少なく自助、共助、の意識をさらに高める事が重要と感じた。今回は八木北小学校の生徒 38 人が避難訓練に参加し、消火器の放水訓練では大きな声で『火事だ‼』」と叫び初期消火の体験をすると共に、Ｊ：ＣＯＭテレビによる避難状況等の収録も行われました。
　又災害時にも簡単に食べられるポリ袋炊飯の実演と炊き上がりご飯の試食、作成方法のレシピも配布して災害時の備えに役立てて貰えるように紹介し、恒例の豚汁の試食をしました。ご来賓の皆様、消防署、八木北小始め関係者の多くの皆様のご協力に感謝致します。

（安心町づくり部）

自主防災本部

自主防災
部長

自主防災

乳幼児
コーナ

煙体験ハウス